

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院病理診断科は、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、病理解剖および通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報を、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご家族などがこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

20歳以上の成人で、2013年1月1日から2022年12月21日までの間に、当院にて病理解剖を受けられた方

### 【研究課題名】

剖検例における深在真菌症の検討

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

病理解剖をうけられた症例で、真菌症(カビの感染)の臨床・病理学的な見返しを行い、病理解剖の重要性について再検討を行う。

#### 《研究に至る背景》

日本病理学会がまとめているデータでは、真菌症は病理解剖例の約5%を占めるとされています。しかし、詳細な解析の報告は最近10年されていません。そこで今回、虎の門病院での病理解剖例で検討を行うことといたしました。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2023年4月20日 ～ 2026年3月31日

### 【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は、病理診断科 高澤 豊 のもと研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報： 年齢、性別、臨床診断、治療への反応、病理診断結果

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 病理診断科 高澤 豊

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のご家族等のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年8月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 病理診断科 宇留賀 公紀

電話 03-3588-1111(代表)